

1 令和8年度 廃棄物処理施設の維持管理に関するデータ(北谷津清掃工場)

表1 処分した廃棄物に係る事項

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	年間合計
数量(t)	8,997.28	9,712.52	10,699.25										

備考) 廃棄物の種類は一般廃棄物です。

データ更新日: 令和8年7月21日

表2 燃焼ガス温度及び一酸化炭素濃度の測定結果 ※各測定結果は連続記録計の平均値

施設名	項目	月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
		単位												
1号炉	炉出口ガス温度	℃	965	967	962									
	ろ過式集じん器入口ガス温度	℃	159	160	160									
	煙突一酸化炭素濃度	ppm	4	4	2									
	煙突二酸化炭素濃度	ppm												
2号炉	炉出口ガス温度	℃	—	—	951									
	ろ過式集じん器入口ガス温度	℃	—	—	160									
	煙突一酸化炭素濃度	ppm	—	—	4									
	煙突二酸化炭素濃度	ppm												
3号炉	炉出口ガス温度	℃	990	993	—									
	ろ過式集じん器入口ガス温度	℃	160	160	—									
	煙突一酸化炭素濃度	ppm	4	4	—									
	煙突二酸化炭素濃度	ppm												

表3－1 ばい煙測定結果

施設名	採取場所	項目	測定年月日	R8.4.10	R8.5.1	R8.6.2			
			単位	R8.5.7	R8.5.19	R8.6.22			
1号炉	煙突36m地点	塩化水素	ppm	6.4	5.4	5.9			
		窒素酸化物	ppm	22	10	15			
		硫黄酸化物	ppm	0.5未満	0.4未満	0.4未満			
		ばいじん	g/m ³ N	0.001未満	0.001未満	0.001未満			
2号炉	煙突36m地点	項目	測定年月日			R8.6.18			
			単位			R8.6.30			
		塩化水素	ppm	—	—	5.7			
		窒素酸化物	ppm	—	—	15			
		硫黄酸化物	ppm	—	—	0.4未満			
3号炉	煙突36m地点	ばいじん	g/m ³ N	—	—	0.001未満			
		項目	測定年月日	R8.4.10	R8.5.1				
			単位	R8.5.7	R8.5.19				
		塩化水素	ppm	2.3	2.3	—			
		窒素酸化物	ppm	25	11	—			
		硫黄酸化物	ppm	0.4未満	0.5未満	—			
		ばいじん	g/m ³ N	0.001未満	0.001未満	—			

表3－2 排ガス中のダイオキシン類濃度の測定結果

施設名	採取場所	測定年月日	R8.4.10	R8.5.1	R8.6.2(1号) R8.6.18(2号)								
		単位	R8.5.7	R8.5.26	R8.6.23(1号) R8.7.10(2号)								
1号炉	煙突36m 地点	ng-TEQ/m ³ N	0.00000078	0.00000087	0.00015								
2号炉	煙突36m 地点	ng-TEQ/m ³ N	—	—	0.000024								
3号炉	煙突36m 地点	ng-TEQ/m ³ N	0.0000089	0	—								

備考) 廃棄物処理施設の維持管理に関するデータは、「廃棄物の処理及び清掃に関する法律第9条の3第6項」に基づき公表するものです。

表4 冷却設備・排ガス処理設備にたい積したばいじんの除去

施設名	除去日
ショットクリーニング	30分ごとにボイラ水管のばいじんの除去を行っている。
ろ過式集じん器 (ハダフィルター)	5分ごとに1列ずつ逆洗を行い、ろ布に増積したばいじんの除去を行っている。

※排出ガス等に係る法令排出基準値及び管理目標値

項目	法令基準値	管理目標値
ばいじん	0.04g/m ³ N	0.01g/m ³ N
塩化水素	700mg/m ³ N (430ppm)	10ppm
硫黄酸化物	4.47m ³ N/h(117ppm)	10ppm
窒素酸化物	250ppm	30ppm
ダイオキシン類	0.1ng-TEQ/m ³ N	0.1ng-TEQ/m ³ N

(注1) 塩化水素のppm値は、mg/m³N単位をppm換算したもの (注2) 硫黄酸化物のppm値は、施設全体にかかる総量規制値を1煙突あたりの排出規制値と置き換え、ppm換算したもの

(参考)用語・単位について

ng(ナノグラム)・・・10億分の1グラム

mg(ミリグラム)・・・1兆分の1グラム

TEQ・・・毒性等量のことです。ダイオキシン類には様々な異性体(代表的なもので29種類)が存在するため、その量をダイオキシン類の中で最も

毒性の強い2,3,7,8-四塩化ダイオキシンの毒性を1として係数を作り(毒性等価係数という)、この係数と実測濃度をかけあわせた数値の合計。